

基本目標 3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり
3-1 地域での見守りと声がけネットワークづくり

①防犯体制の強化・地域安全活動の推進

66	防犯体制整備事業	担当課	くらしの安全課
事業概要及び今後の方向性			
防犯体制整備事業は、自主防犯活動団体と連携しこどもの見守り活動、防犯活動を行うとともに、青色回転灯車による防犯パトロールを実施するものです。 今後も、引き続き自主防犯活動団体について加入を促進します。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
自主防犯活動団体登録数		182団体	198団体（全自治会）
目標値の根拠		全自治会が自主防犯活動団体へ加入し、活動することを目標とします。	
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価
198団体	173団体	87.4%	A
実施予定内容	・4～5月にかけて、既存の自主防犯団体や未加入の自治会あて申請書を送付し、登録の働きかけを実施します。 ・自主防犯活動団体の中から青色回転灯車でのパトロールを行う団体の募集を実施します。 ・市公式ホームページ、広報かすかべでの募集も行います。		
実施内容	・4～5月にかけて、既存の自主防犯団体や未加入の自治会あて申請書を送付し、登録の働きかけを実施しました。 ・市公式ホームページ、広報かすかべでの募集も行いました。		
予算/決算	令和6年度		
	予算額	1,345 千円	決算額 982,685 円

67	防犯カメラ維持・管理事業	担当課	くらしの安全課
事業概要及び今後の方向性			
防犯カメラ維持・管理事業は、街頭防犯カメラの適正な維持・管理するものです。 街頭防犯カメラ90台の適正な維持管理のため、定期的に点検・清掃などを実施します。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
犯罪率（人口千人あたりの刑法犯認知件数）		10.2件	8.7件
目標値の根拠		実績を踏まえ、10%減らすことを目標とします。	
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価
8.7件	7.8件	111.5%	A
実施予定内容	街頭防犯カメラ90台の清掃点検作業を依頼し、維持管理を実施します。		
実施内容	街頭防犯カメラ90台の清掃点検作業を依頼し、11月に清掃点検を実施しました。		
予算/決算	令和6年度		
	予算額	6,117 千円	決算額 5,572,215 円

基本目標 3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり
3-1 地域での見守りと声がけネットワークづくり

①防犯体制の強化・地域安全活動の推進

68	うごく子ども110番	担当課	教育総務課
事業概要及び今後の方向性			
うごく子ども110番は、児童・生徒の安全な登下校を確保することを目的とし、関係機関の公用車などに「うごく子ども110番」のステッカーを貼ることで、こどもたちの不測の事態に備え、緊急の連絡や避難できる場所を確保するものです。 今後も、引き続き関係機関や協力団体と連携し、「うごく子ども110番」活動の認識を高めます。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
—		—	—
目標値の根拠		—	
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価
—	—	—	—
実施予定内容	関係機関や協力団体と連携し、「うごく子ども110番」活動の認識を高めるため、「うごく子ども110番」のマグネットシート・ステッカーを作成し、関係機関や協力団体の車両に貼り、活動の推進、啓発に努めます。新デザインのマグネットシートについて、順次配布を進めていきます。		
実施内容	うごく子ども110番のマグネットシートを作成し、市の公用車84台、協力団体の車両55台にマグネットシートを添付してもらおうよう依頼しました。		
予算/決算	令和6年度		
	予算額	356 千円	決算額 160,160 円

69	学校警察連絡協議会	担当課	指導課
事業概要及び今後の方向性			
学校警察連絡協議会は、こどもを犯罪の被害から守るため、情報交換・共通理解など、関係機関との連携を図るものです。 今後も、引き続き関係機関や地域、学校が連携の強化を図り、充実に努めます。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
講演会参加人数		169人	300人
目標値の根拠		地域、保護者、学校の連携強化を図るため、会の内容の充実、周知・広報に努め年間20人ほど増やすことを目標とします。	
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価
200人	134人	67.0%	B
実施予定内容	「青少年健全育成地域の集い」を実施予定。小・中・義務教育学校及び高等学校の教職員、保護者、地域の方に参加いただき、実践発表や講演により青少年の健全育成を図ります。		
実施内容	「青少年健全育成地域の集い」を実施し、市内の小・中・義務教育学校及び高等学校の教職員、保護者、地域の方に参加してもらいました。代表校やPTAによる実践発表、講師を招聘しての講演を行い、青少年の健全育成を図りました。		
予算/決算	令和6年度		
	予算額	118 千円	決算額 23,502 円

基本目標３ 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり
 ３－１ 地域での見守りと声がけネットワークづくり

①防犯体制の強化・地域安全活動の推進

70	防犯教室・防犯研修会				担当課	指導課
事業概要及び今後の方向性						
防犯教室・防犯研修会、非行防止教室は、児童生徒が犯罪の被害に遭わないようにするため実施するものです。 今後も、外部講師を招いて実施するなど、各学校の工夫により内容の充実を図ります。						
指標			現状値（平成３０年度）		目標値（令和６年度）	
防犯教室・防犯研修会または非行防止教室の実施			37校全校で実施		34校全校で実施	
目標値の根拠			引き続き市内小中学校・義務教育学校34校全校での実施を目標とします。			
令和６年度目標値		令和６年度実績値		令和６年度進捗率		評価
34校		34校		100.0%		A
実施予定内容	各校の実態に応じて関係機関から講師を招いたり、動画を活用したりしながら防犯教室や非行防止教室等を市内全小・中・義務教育学校において実施します。					
実施内容	各校の実態に応じて関係機関から講師を招いて、講演や体験活動等を通して、命の大切さや薬物乱用防止について、SNSの正しい使い方等について学びました。内容によっては、保護者にも案内を通知し、児童生徒共に防犯について学びました。					
予算/決算	令和６年度					
	予算額	—	千円	決算額	—	円

71	非行防止パトロール				担当課	こども育成課	
事業概要及び今後の方向性							
非行防止パトロールは、年間を通した非行防止パトロールを各地区の補導会・育成会等に委託して実施するものです。 今後も、各地区の実状に合わせて、パトロール活動の充実を図ります。							
指標				現状値（平成３０年度）		目標値（令和６年度）	
パトロールの実施回数				1,070回		1,100回	
目標値の根拠				これまでの実績から現状値を維持していくことを、目標とします。			
令和６年度目標値		令和６年度実績値		令和６年度進捗率		評価	
1,100回		769回		69.9%		B	
実施予定内容		市内7地区の補導会・育成会等と委託契約を行います。非行防止の観点に加え、こどもまんなかの視点でパトロールを実施します。					
実施内容		各地域の状況に合わせ、こどもまんなかの視点でパトロール活動を実施しました。					
予算/決算		令和６年度					
		予算額	812	千円	決算額	811,375	円

基本目標 3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり
3-1 地域での見守りと声がけネットワークづくり

①防犯体制の強化・地域安全活動の推進

72	防犯パトロール	担当課	社会教育課		
事業概要及び今後の方向性					
防犯パトロールは、各小中学校・義務教育学校のPTAにおいて、自転車などへのプレートの掲示による、犯罪抑止活動を行うものです。 現在、市内の小中学校・義務教育学校のPTAで実施されており、今後も、引き続き活動の継続を支援します。					
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）		
—		—	—		
目標値の根拠		—			
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価		
—	—	—	—		
実施予定内容	児童・生徒の安全を見守る単位PTAの安全活動を支援するため、春日部市PTA連合会が主体となり、学校内への交通安全啓発支援を行います。				
実施内容	登下校時に児童・生徒の安全を見守る単位PTAの安全活動を支援するため、春日部市PTA連合会が主体となり、市内各小・中・義務教育学校内へのポスター掲示及び児童・生徒へのチラシ配布を実施しました。				
予算/決算	令和6年度				
	予算額	—	千円	決算額	—

73	こどもかけこみ110番	担当課	社会教育課		
事業概要及び今後の方向性					
こどもかけこみ110番は、春日部市PTA連合会が、春日部市教育委員会、春日部警察署、春日部市防犯協会及び市内小・中・義務教育学校と連携協力し、こどもの安心安全を確保するために取り組んでいる事業です。通学路に面した店舗や一般家庭などの目立つ門扉等に、こどもが危険を感じたときに駆け込める場所として、「こどもかけこみ110番の家」プレートの設置をお願いしています。 今後も、引き続き、地域や関係機関、協力団体と連携し、「こどもかけこみ110番」事業を支援します。					
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）		
プレート設置か所数		1,243か所	1,245か所		
目標値の根拠		地域全体でこどもたちの安全を見守る場を確保できるよう、現状維持を目標とします。			
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価		
1,245か所	1,040か所	83.5%	A		
実施予定内容	こども達が事件などに遭遇した時に助けを求めることができる場を確保するため、春日部市PTA連合会が実施する「こどもかけこみ110番」事業を支援します。				
実施内容	春日部市PTA連合会を通じて、こどもかけこみ110番の家プレートの継続設置及び新規設置の依頼を実施しました。				
予算/決算	令和6年度				
	予算額	—	千円	決算額	—

基本目標 3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり
3-1 地域での見守りと声がけネットワークづくり

①防犯体制の強化・地域安全活動の推進

74	通学路における街頭防犯カメラ設置事業				担当課	くらしの安全課	
事業概要及び今後の方向性							
春日部市、春日部警察署及び教育委員会と協議し、令和元年度から市内22小学校及び義務教育学校1校の通学路（学校区）に、概ね2台ずつ防犯カメラを48台設置してきました。また、令和9年度までに通学路における街頭防犯カメラを、市内の小学校等の通学路に概ね1台ずつ合計23台増設します。							
指標				現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）	
通学路における街頭防犯カメラ設置台数				0台		46台	
目標値の根拠				概ね各校の通学路（学校区）に2台（合計46台）設置することを目標とします。			
令和6年度目標値		令和6年度実績値					
46台		71台		令和6年度進捗率		評価	
				154.3%		A	
実施予定内容		令和7年1月から運用に向けて、令和6年12月末までに街頭防犯カメラの増設を完了します。					
実施内容		令和6年12月末までに通学路における街頭防犯カメラの増設を完了し、令和7年1月から運用しています。					
予算/決算		令和6年度					
		予算額	6,117	千円	決算額	5,572,215	円

基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり 3-2 生きる力を育む教育環境の整備

①みんなで支える次世代の親づくり

75	地域とのふれあい	担当課	保育課		
事業概要及び今後の方向性					
地域とのふれあいは、保育所（園）において、園庭を開放することにより、地域のこどもや親たちに、他のこどもとのふれあいを通し、子育て支援を実施するものです。また、地域の人を対象に講演会を開催するものです。 今後も、引き続きあらゆる機会を活用して、地域との連携を図ります。					
指標		現状値（平成３０年度）	目標値（令和６年度）		
参加人数		10,885人	11,000人		
目標値の根拠		毎年度、20人程度の参加人数を増やすことを目標とします。			
令和６年度目標値	令和６年度実績値	令和６年度進捗率	評価		
11,000人	9,793人	89.0%	A		
実施予定内容	民間保育園の園庭開放や保育施設等地域活動事業において、子育てに関する知識や経験を豊富に有した保育士が育児講座などを実施します。				
実施内容	民間保育園において園庭開放や保育施設等地域活動事業による地域の子育て家庭への育児講座などを実施しました。				
予算/決算	令和６年度				
	予算額	—	千円	決算額	—

76	中学生社会体験チャレンジ事業	担当課	指導課		
事業概要及び今後の方向性					
中学生社会体験チャレンジ事業は、市内中学1年生（義務教育学校後期課程1年生を含む）を対象に、望ましい職業観や勤労観を育て、社会性や自立心を養うため、市内事業所において3日間の社会体験活動を行うものです。 今後も、受入れ事業所と連携し、生徒一人ひとりが目的を達成できるよう、事業の充実に努めます。					
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）		
市内全中学校・義務教育学校12校の実施		13校	12校		
目標値の根拠		引き続き市内中学校・義務教育学校12校全校での実施を目標とします。			
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価		
—	—	—	—		
実施予定内容	令和4年度で事業終了				
実施内容	—				
予算/決算	令和6年度				
	予算額	—	千円	決算額	—

②確かな学力の向上

77	少人数指導	担当課	指導課		
事業概要及び今後の方向性					
少人数指導は、児童生徒や学校の実態を踏まえ、一人ひとりに応じたきめ細かな指導の充実を図るものです。 今後も、個に応じた指導の充実を図り、着実に児童生徒一人ひとりの学力を向上させるため工夫・改善を図ります。					
指標		現状値（平成３０年度）	目標値（令和６年度）		
—		—	—		
目標値の根拠		—			
令和６年度目標値	令和６年度実績値	令和６年度進捗率	評価		
—	—	—	—		
実施予定内容	児童生徒の実態に合わせた少人数指導を実施します。				
実施内容	各校の児童生徒の実態に応じて、少人数指導を行いました。児童生徒に対して、きめ細やかな指導ができるよう、授業方法等に工夫・改善を行いました。				
予算/決算	令和６年度				
	予算額	—	千円	決算額	—

78	道徳教育	担当課	指導課
事業概要及び今後の方向性			
道徳教育は、指導方法や指導体制の工夫及び改善を進め、児童生徒に道徳的実践力を育成するものです。 現在、市内の全小中学校・義務教育学校で指導方法や体制の工夫改善を実施しており、今後も、児童生徒一人ひとりに豊かな心を育む道徳教育の充実を図ります。			
指標		現状値（平成３０年度）	目標値（令和６年度）
—		—	—
目標値の根拠		—	
令和６年度目標値	令和６年度実績値	令和６年度進捗率	評価
—	—	—	—
実施予定内容	道徳推進教師を中心に、校内研修を実施し、教科書や道徳教育資料集「春日部の道徳」などを活用した授業の充実を図ります。		
実施内容	道徳推進教師を中心に、各学級担任による実践力を育成する道徳教育を行っております。校内研修の充実、指導方法や体制の工夫改善に努めています。		
予算/決算	令和６年度		
	予算額	483 千円	決算額 292,710 円

基本目標３ 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり ３－２ 生きる力を育む教育環境の整備

②確かな学力の向上

79	体育指導	担当課	指導課		
事業概要及び今後の方向性					
体育指導は、指導方法の工夫及び改善を進め、体育の授業を充実するものです。 現在、市内の全小中学校・義務教育学校で指導方法の工夫改善が進められており、今後も、児童生徒一人ひとりの体力向上を図る体育授業の実践につなげていきます。					
指標		現状値（平成３０年度）	目標値（令和６年度）		
市の体力向上推進委員会の実施		市の開催回数 ３回	市の開催回数 ３回		
目標値の根拠		引き続き、市の体力向上推進委員会を年間 ３回開催することを目標とします。			
令和６年度目標値	令和６年度実績値	令和６年度進捗率	評価		
３回	２回	66.7%	B		
実施予定内容	・市内全小・中・義務教育学校において、校内に「体力向上推進委員会」を設置し、指導方法の工夫及び改善を進め、体育の授業の充実及び健康教育の推進を図ります。 ・「春日部市体力向上推進委員会」を授業研究会を含めて年3回実施し、授業改善の方法や、市として体力課題把握と解決のための協議、情報の共有を図ります。				
実施内容	・市内全小・中・義務教育学校において、校内に「体力向上推進委員会」を設置し、指導方法の工夫及び改善を進め、児童生徒の体力向上・健康教育の推進を行いました。 ・「春日部市体力向上推進委員会」を年2回実施し、授業研究会を実施して、市としての課題把握と解決のための協議、情報の共有を図りました。				
予算/決算	令和６年度				
	予算額	—	千円	決算額	—

80	総合的な学習の時間	担当課	指導課		
事業概要及び今後の方向性					
総合的な学習の時間は、自ら学び、自ら考え、問題を解決する学習活動を展開し、自己の生き方を考えることができる児童生徒を育成するものです。 現在、市内の全小中学校・義務教育学校で、年間計画の見直しなど、授業の工夫、改善を図っており、今後も、児童生徒の課題解決能力の育成を目指します。					
指標		現状値（平成３０年度）	目標値（令和６年度）		
—		—	—		
目標値の根拠		—			
令和６年度目標値	令和６年度実績値	令和６年度進捗率	評価		
—	—	—	—		
実施予定内容	・地域の特色や学校の実態に応じて、福祉・環境、国際理解、地域交流などの学習を通して、課題解決能力の育成を図ります。 ・授業形態の工夫、関係者との連携をしながら計画的に学習を進めます。				
実施内容	・地域の特色や学校の実態に応じて、福祉・環境、国際理解、地域交流などの学習を通して、課題解決能力の育成を図りました。 ・地域や行政諸機関等との連携をし、年間指導計画に基づいた学習を進めました。				
予算/決算	令和６年度				
	予算額	—	千円	決算額	—

基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり 3-2 生きる力を育む教育環境の整備

③各分野の連携による豊かな心身の育成

81	学校評議員制度	担当課	指導課		
事業概要及び今後の方向性					
学校評議員制度は、学校・家庭・地域の連携を深め、一体となって学校教育を推進するものです。 現在、市内の全小中学校・義務教育学校で制度を実施しており、今後も、学校評議員制度を活用し、学校・家庭・地域の連携を深め地域に根ざした学校教育の推進を図ります。					
指標		現状値（平成３０年度）	目標値（令和６年度）		
—		—	—		
目標値の根拠		—			
令和６年度目標値	令和６年度実績値	令和６年度進捗率	評価		
—	—	—	—		
実施予定内容	令和5年度より、市内全小・中・義務教育学校で学校運営協議会に移行したので、学校評議員会は実施しません。				
実施内容	—				
予算/決算	令和６年度				
	予算額	—	千円	決算額	—

82	就学時健康診断	担当課	指導課
事業概要及び今後の方向性			
就学時健康診断は、就学予定者の心身の状況を把握し、保健上の必要な助言を行うとともに、適正な就学についての指導を行うものです。 今後も、学務課や各学校の連携のもと、取り組みます。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
—		—	—
目標値の根拠		—	
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価
—	—	—	—
実施予定内容	・市内小・義務教育学校において、10月または11月に令和7年度就学予定者を対象に健康診断を実施します。 ・各学校の欠席者については、市の保健センターにて健康診断を実施します。		
実施内容	・市内小・義務教育学校において、健康診断を実施しました。 ・各学校の欠席者については、市の保健センターにおいて健康診断を実施しました。		
予算/決算	令和6年度		
	予算額	1,429 千円	決算額 1,291,490 円

基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり 3-2 生きる力を育む教育環境の整備

③各分野の連携による豊かな心身の育成

83	スポーツ少年団事業	担当課	スポーツ推進課
事業概要及び今後の方向性			
スポーツ少年団事業は、スポーツを通じて青少年のこころとからだを育てることを目的としている、スポーツ少年団組織が実施する事業を支援するものです。 今後も、スポーツ少年団組織が実施する事業の支援を継続し、現状の団員数の維持を目指します。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
登録団員数		2,098人	1,800人
目標値の根拠		少子化である事実を踏まえ、前年度比98%程度の水準を維持することを目標とします。	
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価
1,800人	1,822人	101.2%	A
実施予定内容	団員数の維持を図るため、スポーツ少年団の事業等について冊子を配布するなど積極的にPRするとともに、親子スポーツのつどいやミニ駅伝大会等の各種事業の支援を行っていきます。		
実施内容	表彰式、運動適性テスト、リーダー育成研修会、親子スポーツのつどい、スタートコーチ養成講習会、母集団育成研修会、スポ少種目別大会、市民体育祭種目別大会等各種事業の支援を行いました。また各種事業を冊子等でPRにかえて、市公式HPのスポーツ少年団ページに掲載し、市民などに積極的にPRしました。		
予算/決算	令和6年度		
	予算額	1,677 千円	決算額 1,677,000 円

基本目標３ 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり ３－２ 生きる力を育む教育環境の整備

④地域ぐるみの教育力の向上

84	家庭教育学級	担当課	中央公民館
事業概要及び今後の方向性			
家庭教育学級は、各公民館において、幼児期・小学生期・中学生期のそれぞれの保護者などを対象とした講座を実施するものです。 今後も、参加者のニーズを把握しながら、親子のより良い関係を築けるよう事業を進めます。			
指標		現状値（平成３０年度）	目標値（令和６年度）
実施地区数		８地区	８地区
目標値の根拠		引き続き、市内８地区で充実した事業を実施することを目標とします。	
令和６年度目標値	令和６年度実績値	令和６年度進捗率	評価
８地区	８地区	100.0%	A
実施予定内容	実施地区：８地区 《令和６年度目標値の考え方》 市内全８地区での実施を目標とします。		
実施内容	地区内の協力団体や学校等との連携を図り、主に保護者向けの教育事業として展開し、全地区において開催することができた。		
予算/決算	令和６年度		
	予算額	307,000 千円	決算額 141,000 円

基本目標３ 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり ３－２ 生きる力を育む教育環境の整備

⑤子どもの健全育成の推進と未来を担う人財育成の推進

85	青少年健全育成条例普及啓発活動	担当課	こども育成課
事業概要及び今後の方向性			
青少年健全育成条例普及啓発活動は、埼玉県青少年健全育成条例及び、春日部市青少年健全育成基本条例の普及、啓発を行うものです。 今後も、普及、啓発活動を継続します。			
指標		現状値（平成３０年度）	目標値（令和６年度）
—		—	—
目標値の根拠		—	
令和６年度目標値	令和６年度実績値	令和６年度進捗率	評価
—	—	—	—
実施予定内容	青少年育成春日部市民会議や青少年育成推進協議会とともに、市及び県条例の普及・啓発活動を行います。		
実施内容	各団体事務局として、青少年育成春日部市民会議や青少年育成推進員協議会とともに、かすかべ郷土かるた大会等のイベントにて、啓発活動を行いました。		
予算/決算	令和６年度		
	予算額	—	千円
	決算額	—	円

86	青少年育成春日部市民会議の支援	担当課	こども育成課
事業概要及び今後の方向性			
青少年育成春日部市民会議が、関係機関・団体と連携し実施している、環境浄化活動、家庭教育活動、青少年体験活動などを支援するものです。 今後も、組織の周知に力を入れるとともに、各団体が連携できる事業の実施を促します。			
指標		現状値（平成３０年度）	目標値（令和６年度）
青少年育成春日部市民会議の会員数		99人	117人
目標値の根拠		これまでの実績から、毎年３人ずつ増やすことを目標とします。	
令和６年度目標値	令和６年度実績値	令和６年度進捗率	評価
117人	71人	60. 7%	B
実施予定内容	・補助金の交付を行います。 ・読み聞かせ公演会、講演会、非行防止キャンペーン、青少年の地域活動の推進、「家庭の日」普及・啓発事業等、市民会議事業の支援を行います。		
実施内容	・補助金の交付を行いました。 ・読み聞かせ公演会、講演会、非行防止キャンペーン、青少年の地域活動の推進、「家庭の日」普及・啓発事業等、市民会議事業の支援を行いました。		
予算/決算	令和６年度		
	予算額	632	千円
	決算額	632, 000	円

基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり 3-2 生きる力を育む教育環境の整備

⑤子どもの健全育成の推進と未来を担う人財育成の推進

87	青少年育成推進員の支援				担当課	こども育成課	
事業概要及び今後の方向性							
青少年育成推進員の支援は、青少年に望ましい地域環境を作ることを目的として、市長が委嘱した「青少年育成推進員」の活動を支援するものです。 今後も、委嘱配置目標を下回ることがないよう助言していくとともに、各推進員が問題なく活動できるよう支援します。							
指標				現状値（平成３０年度）		目標値（令和６年度）	
青少年育成推進員の人数				46人		46人	
目標値の根拠				1 小学校区あたり 2 人の推進員の配置を維持することを目標とします。			
令和６年度目標値		令和６年度実績値		令和６年度進捗率		評価	
46人		35人		76.1%		B	
実施予定内容		・補助金の交付を行います。 ・学校訪問、家庭の日普及・啓発活動、推進員全体研修会、三市合同研修会等、青少年育成推進員協議会の事業及び青少年育成推進員の地区活動の支援を行います。					
実施内容		・補助金の交付を行いました。 ・学校訪問、家庭の日普及・啓発活動、青少年育成推進員協議会の事業及び青少年育成推進員の地区活動の支援を行いました。					
予算/決算		令和６年度					
		予算額	262	千円	決算額	262,000	円

88	青少年相談員の支援				担当課	こども育成課	
事業概要及び今後の方向性							
青少年相談員の支援は、青少年のリーダーとして、埼玉県知事から委嘱されて、野外活動など青少年の体験活動の機会の提供を行っている「青少年相談員」の活動を支援するものです。 今後も、市民周知に力を入れるとともに、活動を支援します。							
指標				現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）	
青少年相談員の人数				3人		6人	
目標値の根拠				令和2年度、令和4年度、令和6年度の委嘱時に1人ずつ増やすことを目標とします。			
令和6年度目標値		令和6年度実績値		令和6年度進捗率		評価	
6人		8人		133.3%		A	
実施予定内容		・補助金の交付を行います。 ・児童に対しての体験事業、レクリエーション、青少年育成市民会議への協力活動等、青少年相談員協議会の活動の支援を行います。					
実施内容		・補助金の交付を行いました。 ・青少年相談員協議会の活動の支援を行いました。					
予算/決算		令和6年度					
		予算額	300	千円	決算額	300,000	円

基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり 3-2 生きる力を育む教育環境の整備

⑤子どもの健全育成の推進と未来を担う人財育成の推進

89	年少リーダー研修会	担当課	中央公民館
事業概要及び今後の方向性			
さまざまな体験を通して、強く、たくましく生きる力を持つきっかけとしてもらい、地域で活動する青少年リーダーを育てます。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
事後研修を含めた延べ参加者数		378人	400人
目標値の根拠		より充実した内容でこどもたちを育成し、参加者を増やすことを目標とします。	
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価
400人	201人	50.3%	B
実施予定内容	夏休み期間中の宿泊研修会をメインに、以降9月から3月までの間、中央公民館ほか市内公民館等での継続的な体験学習の機会を提供します。		
実施内容	宿泊研修会及び体験学習（13回）を実施しました。 継続した事業実施により、参加者間の良好な関係性を構築し、地域の次世代リーダーとして生きる力やコミュニケーション力を身につける機会を提供することができました。 なお、決算額が予算額を超過していますが、流用により増となったものです。		
予算/決算	令和6年度		
	予算額	620 千円	決算額 640,618 円

90	未来を育む奨学金（未来を担う人財育成事業）	担当課	学務課
事業概要及び今後の方向性			
学業、スポーツ、芸術等の分野は問わず、児童生徒が日頃から思い描いている挑戦したい、実現したい夢や希望に関する提案に対し奨学金を交付します。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
事業提案提出件数		16件	30件
目標値の根拠		毎年度10%ずつ提案件数を増やすことを目標とします。	
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価
—	—	—	—
実施予定内容	令和4年度をもって新規募集を終了しました。予算計上は継続案件のみです。		
実施内容	事業開始から5年が経過し事業の見直しを行った結果、令和4年度をもって新規募集を終了することとなりました。予算計上は継続案件のみです。		
予算/決算	令和6年度		
	予算額	727 千円	決算額 727,000 円

基本目標 3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり 3-2 生きる力を育む教育環境の整備

⑤子どもの健全育成の推進と未来を担う人財育成の推進

91	英語検定料助成（未来を担う人財育成事業）				担当課	学務課
事業概要及び今後の方向性						
中学校 3 年生（義務教育学校後期課程 3 年生）を対象に英語検定料を助成し、学習意欲の向上と英語力の強化を図るものです。						
指標				現状値（平成 3 0 年度）	目標値（令和 6 年度）	
英語検定料助成の申請者数				475人	1, 080人	
目標値の根拠				対象生徒数（約1,800人）の 6 割に助成することを目 標とします。		
令和 6 年度目標値		令和 6 年度実績値		令和 6 年度進捗率		評価
—		—		—		—
実施予定内容	令和4年度をもって助成を終了しました。					
実施内容	—					
予算/決算	令和 6 年度					
	予算額	—	千円	決算額	—	円

基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり 3-3 心豊かに育つ場づくり

①子どもの居場所づくりの推進

92	学習を目的とした児童への場所の提供	担当課	人権共生課
事業概要及び今後の方向性			
学習を目的とした児童への場所の提供は、地域において児童が安全に過ごすことができる週末などの居場所づくりを推進するため、学習を目的とした場所の提供を行うものです。 今後も、ハーモニー春日部の情報ライブラリーにおいて学習を目的とした席を提供し、こどもの居場所を作ります。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
情報ライブラリー年間利用者数		3,386人	4,000人
目標値の根拠		開館日数の増加により、利用者を増やすこと目標とします。	
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価
4,000人	3,164人	79.1%	B
実施予定内容	情報誌への掲載や利用促進につながるポスター掲示等を実施して利用者数の増加を図ります。 ※指定管理者制度による管理・運営のため予算額は年間の指定管理料を記入。		
実施内容	季刊誌や男女共同参画情報誌へのライブラリー紹介の掲載、講座関連図書紹介コーナーを設置するなど、利用者数の増加を図りました。 ※指定管理者制度による管理・運営のため決算額は年間の指定管理料を記入。		
予算/決算	令和6年度		
	予算額	46,430 千円	決算額 46,430,000 円

93	子育てふれあい公園リニューアル事業	担当課	公園緑地課
事業概要及び今後の方向性			
子育てふれあい公園リニューアル事業は、こどもから高齢者までの幅広い世代と一緒にふれあえるような公園の再整備を行うものです。 今後も、引き続き1～2か所/年程度の公園の再整備を目標にします。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
再整備公園数		10か所	21か所
目標値の根拠		毎年度2か所ずつ再整備することを目標とします。	
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価
21か所	16か所	76.2%	B
実施予定内容	《令和6年度目標設定の考え方》 美化協定を締結している公園や面積要件等を基準に公園施設の老朽化の状況などを踏まえつつ、地区ごとの取組状況を考慮して選定し、再整備を進めます。 《令和6年度実施予定》 新生公園		
実施内容	新生公園再整備工事を実施しました。		
予算/決算	令和6年度		
	予算額	27,919 千円	決算額 29,037,800 円

基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり 3-3 心豊かに育つ場づくり

①子どもの居場所づくりの推進

94	放課後子ども教室（令和6年度までの実施計画）				担当課	こども育成課
事業概要及び今後の方向性						
放課後子ども教室は、すべての児童が放課後等を安心・安全に過ごし、多様な体験・活動を行えるよう、地域の方々の参画を得て実施するものです。 国の「新・放課後子ども総合プラン」に基づき、全小学校区で実施し、事業の拡充を図ります。また、放課後児童クラブとは、一体型としていきます。今後も、引き続き関係機関や関係部局で構成される運営委員会を設置し、余裕教室の活用や、放課後児童クラブ及び放課後子ども教室の連携などについて検討を行い、事業の充実を図っていきます。						
指標				現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）	
放課後こども教室の参加児童延べ人数				10,797人	12,000人	
目標値の根拠				これまでの実績に基づき、毎年度参加延べ人数を200人ずつ増やすことを目標とします。		
令和6年度目標値		令和6年度実績値		令和6年度進捗率		評価
3,900人		4,987人		127.9%		A
実施予定内容	市内小学校の全児童を対象とし、放課後などの安全安心な活動場所を確保し、さまざまな体験活動等を実施し、心豊かで健やかな環境作りを実施します。					
実施内容	市内23校中、17校において学校施設等を活用し、放課後児童クラブとの連携を含め、多様な体験活動を実施しました。					
予算/決算	令和6年度					
	予算額	2,248	千円	決算額	1,060,955	円

95	青少年地域活動・ボランティア活動推進事業				担当課	社会教育課
事業概要及び今後の方向性						
青少年地域活動・ボランティア活動推進事業は、児童・生徒が地域活動やボランティア活動を行い、多様な体験や活動を行う機会を通じて、自立心、主体性、協調性を育むため実施するものです。 今後も、引き続き学校や地域等と連携を図りながら、児童生徒の活動を支援するとともに、人に喜ばれる活動やよい行いに対して各小中学校・義務教育学校が評価する表彰活動を推進していきます。						
指標			現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）	
表彰状授与枚数			3,948枚		5,000枚	
目標値の根拠			事業周知を拡大することにより、最終年度までに3人に1人の児童生徒に、表彰状を授与することを目標とします。			
令和6年度目標値		令和6年度実績値		令和6年度進捗率		評価
5,000枚		4,903枚		98.1%		A
実施予定内容	児童・生徒が、自立性、主体性、協調性を育むために行う、多様な地域活動・体験活動への参加機会を設けるために、児童・生徒に対して情報提供を行うとともに、ボランティア手帳や表彰状用紙を配布します。					
実施内容	学校内外に関わらず、地域活動・ボランティア活動など「人に喜ばれる活動」を行った児童・生徒を対象に、学校を通じてボランティア手帳の配布や表彰を行いました。					
予算/決算	令和6年度					
	予算額	86	千円	決算額	88,770	円

基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり 3-3 心豊かに育つ場づくり

①子どもの居場所づくりの推進

96	子どもを対象とするスポーツ教室などの実施事業				担当課	スポーツ推進課
事業概要及び今後の方向性						
こどもを対象とするスポーツ教室などの実施事業は、親の交流拠点、こどもの居場所・遊び場づくりの観点から、こどもやその保護者が参加できる事業を計画し、実施するものです。 今後も、開催曜日や定員などを考慮し、こどもやその保護者が参加したいと思える教室、イベントなどの事業を計画することで、参加人数の増加を図り、更なるスポーツ・レクリエーションの振興に努めます。						
指標				現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）
こどもが参加できるスポーツ教室などの参加者数				23,723人		25,000人
目標値の根拠				毎年度200人ずつ増やすことを目標とします。		
令和6年度目標値		令和6年度実績値		令和6年度進捗率		評価
25,000人		19,332人		77.3%		B
実施予定内容		参加者数の増加を図るため、新規種目の設定を検討するなどしながら次のとおり実施予定です。 親子スポーツ教室、楽しくドッジボール教室、楽しく軽スポーツ体験教室、地域巡回スポーツ教室、健康づくりのつどい、健康スポ・レクフェスタ、出前講座、ベースボールクリニック、春スポふれんず2024、フラバレーボール交流大会、市民体育祭地区大会、軽スポビック				
実施内容		親子スポーツ教室(243名)、楽しくドッジボール教室(165名)、楽しく軽スポーツ体験教室(29名)、地域巡回スポーツ教室(582名)、健康づくりのつどい(659名)、健康スポ・レクフェスタ(170名)、出前講座(530名)、ベースボールクリニック(79名)、春スポふれんず2024(58名)、フラバレーボール交流大会(159名)、市民体育祭地区大会(11,599名)、軽スポビック(264名)、春日部大風マラソン大会(4,795名)				
予算/決算		令和6年度				
		予算額	8,505	千円	決算額	14,821,820円

基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり 3-3 心豊かに育つ場づくり

②地域の活動・交流拠点づくり

97	児童館運営事業	担当課	こども育成課
事業概要及び今後の方向性			
児童館運営事業は、児童の健全育成を図るため、ボランティア・地域と連携しながら、多様な事業を展開し、親の交流拠点、こどもの居場所・遊び場づくりとしての充実及び整備に努めます。 今後も、子育て支援施設の中心として、児童館3館それぞれの特色をいかした運営を進めます。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
児童センター利用者の満足度		96.9%	98.0%
目標値の根拠		最終年度までに、1ポイント向上させることを目標とします。	
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価
98.0%	98.5%	100.5%	A
実施予定内容	ボランティア・地域と連携しながら子育て支援施設の中心として、児童館3館それぞれの特色を活かした運営を進めます。		
実施内容	・春日部第1児童センター(エンゼル・ドーム):親子クッキング、出張児童館等 年間来館者82,692人 ・春日部第2児童センター(グーカすかべ):チャリティーフリーマーケット、県民の日特別イベント等 年間来館者69,319人 ・庄和児童センター(スマイルしょうわ):壁面製作、野菜の収穫体験等 年間来館者52,633人		
予算/決算	令和6年度		
	予算額	332,804 千円	決算額 242,796,548 円

98	ハーモニーフェスタ	担当課	人権共生課
事業概要及び今後の方向性			
ハーモニーフェスタは、ハーモニー春日部において、男女共同参画に関するワークショップの開催のほか子育て支援やこども主体のワークショップなど、多種多様な催しなどを年1回数日間にわたり開催するものです。 今後も、より多くの参加者を得るため積極的に広報活動を実施します。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
参加者数		4,051人	5,000人
目標値の根拠		広報活動を拡大することにより、参加者を増やすことを目標とします。	
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価
1,500人	1,814人	120.9%	A
実施予定内容	11月の女性に対する暴力をなくす週間に合わせて開催し、一部予約制で実施予定。利用団体活動公開、市民企画ワークショップ、実行委員会企画、キッズプログラム、展示等を行い、男女共同参画への理解を深めます。 ※ハーモニーフェスタの企画内容が変更となったため、参加者数の目標値を変更。(5,000→1,500) ※指定管理者制度による管理・運営のため予算額は年間の指定管理料を記入。		
実施内容	「認め合い、ささえあい、たすけあう」をテーマに、11月23日から12月1日まで開催。ヴァイオリンとピアノによるハーモニーコンサート、男女共同参画基調講演のほか利用団体活動公開、市民企画ワークショップ、キッズプログラム、展示、映画上映会等を行い、市民活動の活性化と男女共同参画への理解を深めました。 ※指定管理者制度による管理・運営のため予算額は年間の指定管理料を記入。		
予算/決算	令和6年度		
	予算額	46,430 千円	決算額 46,430,000 円

基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり 3-3 心豊かに育つ場づくり

②地域の活動・交流拠点づくり

99	かすかべ郷土かるた大会	担当課	こども育成課		
事業概要及び今後の方向性					
かすかべ郷土かるた大会は、かすかべ郷土かるたを使用し、青少年の交流及び郷土に対する意識の高まりを図るものです。 今後も、地域や関係機関、協力団体と連携し、青少年の健全育成活動を支援しながら、大会の充実を図ります。					
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）		
参加者数		750人	768人		
目標値の根拠		大会の広報周知に努め、毎年度3人（1チーム）増やすことを目標とします。			
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価		
—	—	—	—		
実施予定内容	青少年育成春日部市民会議との共催事業として、こどもの意見が反映されたかるた大会の運営を行います。				
実施内容	参加者及びボランティアスタッフが安全に参加及び大会運営に協力できる環境を整備し進めました。また、こどもの意見を反映できるようアンケートを実施しました。目標値については、重点を参加者数からこどもたちの満足度の向上や意見反映へ変更したため、記載していません。 参加者：77人				
予算/決算	令和6年度				
	予算額	—	千円	決算額	—

100	土器作り教室	担当課	文化財課		
事業概要及び今後の方向性					
土器作り教室は、親子参加の講座で、縄文土器の制作過程を通じて縄文時代の生活を体験すると同時に、親子のコミュニケーションを図るものです。 今後も、年1回の事業を継続することにより、親子が交流できる場を提供することを目標とします。					
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）		
実施回数		1回	1回		
目標値の根拠		毎年度1回実施することを目標とします。			
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価		
1回	1回	100.0%	A		
実施予定内容	計2日実施し、1日目は講座形式による土器作り教室を開催します。2日目は制作した土器を焼き上げる土器焼きの見学のほか、大風文化交流センターまたは史跡神明貝塚の見学を行います。				
実施内容	予定通り実施し、27組45人の参加がありました。アンケートの結果では、「満足」及び「やや満足」が100%を占めました。				
予算/決算	令和6年度				
	予算額	—	千円	決算額	—

基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり 3-3 心豊かに育つ場づくり

②地域の活動・交流拠点づくり

101	体験講座（夏季講座も含む）	担当課	文化財課
事業概要及び今後の方向性			
体験講座（夏季講座も含む）は、わらじやしめ縄作りなど、昔ながらのものを親子で一緒に製作して、共通の体験の場を提供するものです。 今後も、引き続きさらに親子が参加しやすい状況に対応できるよう、講座内容を検討します。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
実施回数		4回	5回
目標値の根拠		講座の内容に考古学など新たな分野を加えることにより、実施回数を増やすことを目標とします。	
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価
5回	6回	120.0%	A
実施予定内容	体験講座として、ミニぞうり作り、桐の貯金箱づくり、dokidoki音楽づくり、凧作り教室、しめ縄作りを計5回行います。また、市域から広く参加者を募るため、開催場所を検討し、講座の充実を図ります。《その他》自由参加の体験ワークショップを14回予定しています。		
実施内容	体験講座としてミニぞうり作り・桐の貯金箱づくり・dokidoki音楽づくり・凧作り教室を各1回、しめ縄作りを2回行い、計6回開催、延べ120人の参加となりました。体験ワークショップは予定通り計14回開催、延べ180人の参加がありました。		
予算/決算	令和6年度		
	予算額	—	円

102	各種体験教室や学習講座の実施	担当課	中央公民館
事業概要及び今後の方向性			
各種体験講座や学習講座の実施は、各公民館において、こどもたちの価値観の多様化に対応するため、さまざまな体験活動や学習の機会を提供するものです。 今後も、事業内容やPR方法を工夫し、より社会性豊かな人間性を育むことができる体験活動や学習の機会を提供します。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
実施か所数		13館	16館
目標値の根拠		最終年度までに、市内16館すべてで事業を実施することを目標とします。	
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価
16館	13館	81.3%	A
実施予定内容	季節や地域の実情に応じた様々な体験事業を実施します。こども向け体験講座（キッズフェスティバル、ふれあい教室、職業体験事業、科学教室等）、障がいのあるこどもとその家族向けの事業等を予定しています。		
実施内容	多くの地区においてこども向けの事業を展開しました。講師は専門の有識者や公民館利用サークルなど多岐にわたりました。障がいのあるこどもとその家族向けの事業や職業体験に主眼を置いた事業を展開した地区もあり、事業内容の充実化を図ることができました。		
予算/決算	令和6年度		
	予算額	986,000	円

基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり 3-3 心豊かに育つ場づくり

②地域の活動・交流拠点づくり

103	子どもの読書活動推進	担当課	社会教育課		
事業概要及び今後の方向性					
図書館は、地域における本や読書の専門機関であり、こどもの読書活動を推進するための運営を実施します。					
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）		
児童書貸出冊数		315,658冊	352,000冊		
目標値の根拠		年間3,300冊（増加率1％）ずつ増やすことを目標とします。			
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価		
352,000冊	290,642冊	82.6%	A		
実施予定内容	①児童書の充実・整備 ②読書環境の整備 ③電子書籍の充実 ④団体貸出、学校おはなし会、ブックトークなどの学校との連携事業 ⑤図書館を使った調べる学習コンクール、子ども司書講座、ぬいぐるみおとまり会などの取組を実施します。				
実施内容	①児童書の充実・整備 ②読書環境の整備（児童展示コーナーの充実、中高生向けのコーナーの充実）③子どもの図書館利用者を対象にしたアンケート調査 ④学校等との連携・協力（団体貸出、学校おはなし会、ブックトーク）⑤図書館を使った調べる学習コンクール（中央・武里・庄和 各図書館）7～9月、⑥こども司書講座（中央・武里・庄和 各図書館）⑦ぬいぐるみおとまり会（中央・庄和 各図書館）⑧夏休み読書マラソン（中央・武里・庄和 各図書館）⑨本の福袋（武里・庄和 各図書館）				
予算/決算	令和6年度				
	予算額	—	千円	決算額	—

104	おはなし会	担当課	社会教育課		
事業概要及び今後の方向性					
おはなし会は、本と子どもを結びつけるため、ストーリーテリングや絵本の読み聞かせを行うものです。今後も、ボランティアと連携して実施します。					
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）		
—		—	—		
目標値の根拠		—			
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価		
—	—	—	—		
実施予定内容	おはなし会 小さい子（4歳から9歳とその保護者／中央・武里・庄和 各図書館）毎週土曜日 大きい子（小学生とその保護者／中央・武里・庄和 各図書館）第2・4土曜日				
実施内容	おはなし会 小さい子（4歳から9歳とその保護者／中央・武里・庄和 各図書館）毎週土曜日 大きい子（小学生とその保護者／中央・武里・庄和 各図書館）第2・4土曜日				
予算/決算	令和6年度				
	予算額	—	千円	決算額	—

基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり 3-3 心豊かに育つ場づくり

③世代を超えた交流の推進

105	三世代交流事業	担当課	高齢者支援課
事業概要及び今後の方向性			
三世代交流事業は、春日部市いきいきクラブ連合会に委託して、地域ごとに高齢者とこども、その親の三世代が軽スポーツやゲームなどのさまざまな活動を通して交流を図るものです。また、いきいきクラブ連合会の事業として、エンゼル・ドームなどに高齢者が訪問し、こどもたちと交流しながら子育て支援を行うものです。 今後も、引き続き同様に実施します。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
参加人数		7,769人	11,600人
目標値の根拠		過去の実績を考慮し、参加者を増やすことを目標とします。	
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価
2,550人	7,102人	278.5%	A
実施予定内容	いきいきクラブ連合会に委託して、それぞれの地域において各クラブが自治会、子ども会などと協力しながら、三世代の交流を図ります。		
実施内容	春日部いきいきクラブ連合会に委託して、各地域ごとに高齢者、こどもとその親の三世代が軽スポーツやゲームなどの様々な活動を行いました。また、いきいきクラブ連合会の事業として、エンゼル・ドーム（春日部第1児童センター）に高齢者が訪問し、こどもたちと交流しながら、子育て支援を行いました。 なお、目標値の変更については、第2次春日部市総合振興計画基本計画の目標値と統一したものです。		
予算/決算	令和6年度		
	予算額	900 千円	決算額 620,000 円

106	三世代交流スポーツフェスティバル	担当課	中央公民館
事業概要及び今後の方向性			
地域に根ざしたスポーツの普及・促進及び市民の健康増進を図るとともに、三世代のきずなを深めます。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
参加者数		450人	495人
目標値の根拠		最終年度までに、参加者を10%増やすことを目標とします。	
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価
495人	300人	60.6%	B
実施予定内容	講師・協力者等を招いてスポーツ体験教室を行います。 スポーツギネス大会 体力測定 豊野地区体育振興会推進委員所属団体によるスポーツ体験コーナーなどを行います。		
実施内容	メインスポーツ「バスケットボール体験教室」・スポーツギネス大会・大人も参加できる体力測定・コーナースポーツ（ソフトボール・Tボール・サッカー・モルック・太極拳・卓球・剣道・カローリング）を実施しました。		
予算/決算	令和6年度		
	予算額	— 千円	決算額 — 円

③世代を超えた交流の推進

107	ふれあい大学における小学校連携事業				担当課	高齢者支援課	
事業概要及び今後の方向性							
ふれあい大学における小学校連携事業は、ふれあい大学の講座の一環として、児童と高齢者との交流を図ることにより世代間の相互理解を深め、高齢者の豊かな知識と経験を伝承していく小学校連携講座を実施するものです。 今後も、交流を続け、互いの理解を深めていけるような事業を実施します。							
指標				現状値（平成３０年度）	目標値（令和６年度）		
参加人数				367人	410人		
目標値の根拠				ふれあい大学生（160人）、同期会（20人）、１～２年生（200人）、なかよし学級（30人）に増やすことを目標とします。			
令和６年度目標値		令和６年度実績値		令和６年度進捗率		評価	
—		—		—		—	
実施予定内容		事業の見直しにより、実施しません。					
実施内容		—					
予算/決算		令和６年度					
		予算額	—	千円	決算額	—	円

基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり 3-3 心豊かに育つ場づくり

④つながりの輪づくり

108	地域交流会	担当課	保育課		
事業概要及び今後の方向性					
地域交流会は、公立保育所の施設を開放し、就学前のこどもと保護者に遊び場の提供と入所児童との交流を通して、子育てを応援するものです。 今後も、引き続き内容の見直しや変更などを行い、参加人数の増加に努めます。					
指標		現状値（平成３０年度）	目標値（令和６年度）		
参加人数		2,146人	2,400人		
目標値の根拠		毎年度、２％ずつ参加人数を増やすことを目標とします。			
令和６年度目標値	令和６年度実績値	令和６年度進捗率	評価		
2,400人	889人	37.0%	B		
実施予定内容	公立保育所において地域の未就学児と入所児童とがふれあう機会となる地域交流会を実施します。				
実施内容	実施回数：20回　参加人数：889人 園庭開放を実施しました。				
予算/決算	令和６年度				
	予算額	—	千円	決算額	—

109	子育て意識啓発ポスターなどの掲示			担当課	人権共生課
事業概要及び今後の方向性					
子育て意識啓発ポスターなどの掲示は、館内外の掲示物を利用し、虐待防止や父親の育児参加を促すポスターなどにより、子育て意識の啓発をするものです。 今後も、国や県などで作成した子育てなどの啓発ポスターを掲示し、より積極的に啓発活動を実施します。					
指標			現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）	
掲示回数			10回	12回	
目標値の根拠			国や県などで作成した子育てなどの啓発ポスター掲示の実績を維持することを目標とします。		
令和6年度目標値		令和6年度実績値		令和6年度進捗率	評価
—		—		—	—
実施予定内容	ハーモニー春日部のエントランスホールに子育て意識の啓発、児童虐待防止のポスター、チラシ等を掲示します。 ※指定管理者制度による管理・運営のため予算額は年間の指定管理料を記入。				
実施内容	ハーモニー春日部のエントランスホールに児童虐待防止のポスター、チラシ等の掲示、またパープル＆オレンジリボン展示やパープル＆オレンジライトアップなどを実施しました。 ※指定管理者制度による管理・運営のため決算額は年間の指定管理料を記入。				
予算/決算	令和6年度				
	予算額	46,430	千円	決算額	46,430,000円

基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり 3-3 心豊かに育つ場づくり

④つながりの輪づくり

110	子育てサロン	担当課	福祉総務課 こども相談課 中央公民館			
事業概要及び今後の方向性						
子育てサロンは、総合福祉センター（あしすと春日部）、武里市民センターや公民館などの公共施設において、子育て中の親子が集う場で、簡単な遊びを通じて参加者の交流を図るものです。 今後も、引き続き事業の周知を図り、それぞれの特色をいかした事業展開を進めます。						
指標		現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）		
実施回数（あしすと春日部・武里市民センター）		24回		24回		
目標値の根拠		あしすと春日部、武里市民センターにおいて、引き続き月1回ずつ開催していくことを目標とします。				
令和6年度目標値		令和6年度実績値		令和6年度進捗率		評価
24回		24回		100.0%		A
実施予定内容	粕壁市民センター 月1回 計12回 武里市民センター 月1回 計12回					
実施内容	粕壁市民センター 月1回 計12回 武里市民センター 月1回 計12回					
予算/決算	令和6年度					
	予算額	—	千円	決算額	—	円

110	子育てサロン	担当課	福祉総務課 こども相談課 中央公民館			
事業概要及び今後の方向性						
子育てサロンは、粕壁市民センター、武里市民センターや公民館などの公共施設において、子育て中の親子が集う場で、簡単な遊びを通じて参加者の交流を図るものです。 今後も、引き続き事業の周知を図り、それぞれの特色をいかした事業展開を進めます。						
指標		現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）		
実施回数（粕壁市民センター・武里市民センター）		24回		24回		
目標値の根拠		粕壁市民センター、武里市民センターにおいて、引き続き月1回ずつ開催していくことを目標とします。				
令和6年度目標値		令和6年度実績値		令和6年度進捗率		評価
24回		24回		100.0%		A
実施予定内容		・育児中の親子を対象に簡単な遊びを通じて参加者の交流を図るとともに、主任児童委員や助産師、家庭児童相談員等との相談により、育児不安やストレス等の解消を図ります。 ・広報かすかべ、市ホームページ、チラシ等で周知します。				
実施内容		粕壁市民センター：12回、武里市民センター：12回				
予算/決算		令和6年度				
		予算額	116	千円	決算額	106,128円

基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり 3-3 心豊かに育つ場づくり

④つながりの輪づくり

110	子育てサロン	担当課	福祉総務課 こども相談課 中央公民館
事業概要及び今後の方向性			
子育てサロンは、総合福祉センター（あしすと春日部）、武里市民センターや公民館などの公共施設において、子育て中の親子が集う場で、簡単な遊びを通じて参加者の交流を図るものです。 今後も、引き続き事業の周知を図り、それぞれの特色をいかした事業展開を進めます。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
実施回数（公民館）		95回	95回
目標値の根拠		現状のとおり、各地区において充実した内容で事業を展開していくことを目標とします。	
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価
95回	85回	89.5%	A
実施予定内容	実施地区：8地区 《令和6年度目標値の考え方》 市内全8地区での実施を計画し、目標とする実施回数となるよう事業を実施します。		
実施内容	各地区において地域の未就学児とその保護者の交流機会を提供できました。多くの地区において、協力団体との良好な関係性のもと、創意工夫した事業を展開できました。		
予算/決算	令和6年度		
	予算額	172,000 千円	決算額 97,136 円

111	赤ちゃんの駅	担当課	こども育成課
事業概要及び今後の方向性			
赤ちゃんの駅は、乳幼児がいる保護者の子育てを支援する取組の一環として、外出中の親子が、授乳やおむつ替えが必要になったときに、気軽に立ち寄れるような場所を提供するため、公共施設や民間施設を登録しているものです。 今後も、引き続き制度や設置場所の周知を図り、民間施設の登録数の増加を促進します。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
登録施設数		72施設	79施設
目標値の根拠		毎年度1施設ずつ増やすことを目標とします。	
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価
79施設	73施設	92.4%	A
実施予定内容	・広報紙や市ホームページ、市公式SNS等で、施設の周知を図ります。 ・市内事業者に積極的な周知を図ります。		
実施内容	広報紙や市公式ホームページ等で積極的に周知しました。		
予算/決算	令和6年度		
	予算額	— 千円	決算額 — 円

基本目標 3 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり

3-4 放課後の安心・安全な居場所づくり

①新・放課後子ども総合プランの推進

113	一体型の放課後児童クラブ及び放課後子ども教室（令和6年度に達成されるべき目標事業量）				担当課	こども育成課
事業概要及び今後の方向性						
一体型の放課後児童クラブ及び放課後子ども教室は、同一の小中学校内等で両事業を実施し、共働き家庭等の児童を含めたすべての児童が放課後子ども教室の活動プログラムに参加できるものです。 本市ではすべての小学校（義務教育学校前期課程を含む）で一体型の放課後児童クラブ及び放課後子ども教室が実施されていることから、今後においては、実施回数の増加や各種活動プログラムの充実を図ることにより、安心・安全な居場所の確保を進めます。						
指標				現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）	
放課後子ども教室の参加児童延べ人数のうち放課後児童クラブ入室児童の割合				21.5%	24.0%	
目標値の根拠				放課後子ども教室の内容充実を図り、最終年度までに4人に1人の児童が参加することを目標とします。		
令和6年度目標値		令和6年度実績値		令和6年度進捗率		評価
24.0%		28.7%		119.6%		A
実施予定内容	小学校敷地内で放課後児童クラブと放課後子ども教室の児童が一緒になって、放課後等を過ごせるイベントを企画し、実施回数の増加やイベントの充実を図ります。					
実施内容	江戸川小中学校において、放課後児童クラブを運営する指定管理者との共催により、放課後子ども教室を実施しました。					
予算/決算	令和6年度					
	予算額	—	千円	決算額	—	円

115	放課後児童クラブ及び放課後子ども教室の一体的な又は連携による実施に関する具体的な方策				担当課	こども育成課
事業概要及び今後の方向性						
本市の放課後児童クラブ及び放課後子ども教室は、一体型での実施がされており、両事業への参加がしやすい環境になっています。 また、各放課後子ども教室の実行委員会の委員として放課後児童支援員が参加しているほか、子ども教室事業の運営方法等に関し必要な意見交換を行う「春日部市放課後子ども教室運営委員会」の委員（関係行政職員）として放課後児童クラブ担当職員が参加し、積極的な情報交換・情報共有に努めています。 引き続き、情報交換・情報共有に努めるとともに、それぞれの事業が行うプログラムの企画段階から相互に意見交換できる場を設けるなど、放課後児童クラブの指定管理者も含め、両事業の児童が交流できるような連携を進めます。						
指標			現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）	
—			—		—	
目標値の根拠			—			
令和6年度目標値		令和6年度実績値		令和6年度進捗率		評価
—		—		—		—
実施予定内容	放課後子ども教室運営委員会の場において、さまざまな立場の委員から意見を伺い、情報交換をすることで情報の共有を図るなどし、両事業の児童が交流できるよう課題の解決に努めていきます。					
実施内容	児童クラブ支援員が、各学校の放課後子ども教室実行委員会の委員となり、実行委員会に出席し情報交換、情報共有を図りました。また、江戸川小中学校では、放課後児童クラブを運営する指定管理者との共催により、放課後子ども教室を実施しました。					
予算/決算	令和6年度					
	予算額	—	千円	決算額	—	円

基本目標 3 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり

3-4 放課後の安心・安全な居場所づくり

①新・放課後子ども総合プランの推進

116	小学校の余裕教室等の放課後児童クラブ及び放課後子ども教室への活用に関する具体的な方策	担当課	こども育成課
事業概要及び今後の方向性			
児童数の減少により今後5年間以内に普通教室として使用されることがないと考えられる教室（余裕教室等）を、児童の放課後等の安心・安全な居場所や活動場所として確保するものです。 各学校の余裕教室等の使用計画等について、地域の実状に応じ関係者も交えた協議を進めるとともに、既に活用されている余裕教室等についても、関係者間の理解を深めつつ、放課後児童クラブ及び放課後子ども教室への利用に向けた協議を進めます。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
—		—	—
目標値の根拠		—	
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価
—	—	—	—
実施予定内容	放課後子ども教室におけるイベントを内容と人数等に合わせた学校施設等を活用して、児童の安心安全な活動する場所の確保をします。		
実施内容	放課後児童クラブでは、市内3つの学校において1年間を通して学校施設を活用し、クラブ運営を実施しました。放課後子ども教室では、学校と放課後子ども教室実行委員会において調整を行い、学校敷地内の場所を確保のうえ、イベントを実施しました。		
予算/決算	令和6年度		
	予算額	—	千円 決算額 — 円

117	放課後児童クラブ及び放課後子ども教室の実施に係る関係部門の具体的な連携に関する方策	担当課	こども育成課
事業概要及び今後の方向性			
放課後児童クラブを所管する市長部局と、学校や放課後子ども教室を所管する教育委員会との間で、両事業の実施状況や課題などについて、定期的な協議の場を設けるものです。 各事業の運営方法や施設整備の方針などについて適宜、協議・調整を行うとともに、総合教育会議などの協議・意見交換の機会を活用し、両事業における情報の把握と課題の解決に努めます。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
—		—	—
目標値の根拠		—	
令和6年度目標値	令和6年度実績値	令和6年度進捗率	評価
—	—	—	—
実施予定内容	放課後子ども教室運営委員会の場において、さまざまな立場の委員から意見を伺い、情報交換をすることで情報の共有を図るなどし、両事業の児童が交流できるよう課題の解決に努めていきます。		
実施内容	放課後子ども教室運営委員会において、学校教育関係者や社会教育関係者、学識経験者などさまざまな立場からの意見を拝聴し、両事業の情報の把握をし、課題解決に向け話し合いを実施しました。		
予算/決算	令和6年度		
	予算額	—	千円 決算額 — 円

基本目標3 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり

3-4 放課後の安心・安全な居場所づくり

①新・放課後子ども総合プランの推進

118	特別な配慮を必要とする児童への対応に関する方策				担当課	こども育成課
事業概要及び今後の方向性						
虐待やいじめを受けた児童や、言語能力が十分でない児童など特別な配慮を必要とする児童が安心して過ごすことができる放課後の居場所の確保について検討するものです。 学校や家庭との密接な連携を図るとともに、当該児童の状況等を学校関係者と放課後児童クラブ及び放課後子ども教室との間で相互に話し合い、必要に応じ、専門機関や関係機関と連携し、児童の放課後等の安心・安全な居場所や活動場所の確保を図り、児童の育成支援及び療育を進めます。						
指標			現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）	
—			—		—	
目標値の根拠			—			
令和6年度目標値		令和6年度実績値		令和6年度進捗率		評価
—		—		—		—
実施予定内容	学校と放課後児童クラブ及び放課後子ども教室間において、児童の普段との状況変化の把握に努め、虐待やいじめ等の早めの対応ができるよう専門機関も含めた連携し、児童の安心安全な居場所の確保を図ります。					
実施内容	放課後児童クラブでは、登室時の児童の状況を把握することで、学校や関係機関と連携し、虐待の恐れやいじめの兆候等が感じられるときは、専門機関等に連絡を取り児童の安心安全な居場所になるよう努めました。					
予算/決算	令和6年度					
	予算額	—	千円	決算額	—	円

119	地域の実情に応じた放課後児童クラブの保育時間の延長に係る取組				担当課	こども育成課	
事業概要及び今後の方向性							
現在、放課後から19時まで（土曜日や夏休みなどは7時30分から19時まで）となっている放課後児童クラブの開所時間の延長について、検討するものです。 平成31年4月から保育時間を18時30分から19時に延長し、保育サービスの向上を図っておりますが、今後においても、利用者ニーズや延長の効果などを総合的に勘案し、本市の実情に応じた開所時間を定めていきます。							
指標				現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）	
—				—		—	
目標値の根拠				—			
令和6年度目標値		令和6年度実績値		令和6年度進捗率		評価	
—		—		—		—	
実施予定内容		保育時間の延長について、アンケート調査などで保護者のニーズを把握します。					
実施内容		指定管理者から保護者へ年間2回、アンケート調査を行いました。保育時間延長のニーズは一定数あることは確認しましたが、アンケート結果の割合的に数パーセントであり、引き続き調査していきます。					
予算/決算		令和6年度					
		予算額	—	千円	決算額	—	円

基本目標 3 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり

3-4 放課後の安心・安全な居場所づくり

①新・放課後子ども総合プランの推進

120	放課後児童クラブの役割をさらに向上させていくための方策と、利用者や地域住民への周知を推進させるための方策				担当課	こども育成課
事業概要及び今後の方向性						
放課後児童クラブが有する「こどもの主体性を尊重し、こどもの健全な育成を図る」という役割を踏まえ、こどもの自主性や社会性などのより一層の向上を目指すとともに、放課後児童クラブにおける育成支援の内容について、利用者や地域住民への周知を図っていくものです。						
放課後児童クラブが有する役割をさらに向上させていくため、基本的な生活習慣や異年齢児童等との交わり等を通じた社会性の取得、発達段階に応じた主体的な遊びや生活ができる「遊びの場」、「生活の場」として、民間サービス等を活用したさまざまな事業の実施や利用者ニーズを捉えたサービスを提供します。また、クラブ活動において、地域の方の協力を得た行事を実施するなど、地域とも連携を取った育成支援を行うことで、利用者や地域住民への周知を図ります。						
指標			現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）	
—			—		—	
目標値の根拠			—			
令和6年度目標値		令和6年度実績値		令和6年度進捗率		評価
—		—		—		—
実施予定内容		放課後児童クラブの指定管理者と協力し、地域の方を活用したイベントを企画し、放課後児童クラブを周知すると共に、地域の方と児童のふれあいの場を設定することで、地域との連携をとった児童の健全育成を図ります。				
実施内容		指定管理者のクラブ運営において、クラブ職員の雇用やさまざまなイベントの講師など地域の方を活用をした健全育成を図っています。				
予算/決算		令和6年度				
		予算額	—	千円	決算額	—円